

2026年度

適性検査型入学試験Ⅱ

注 意

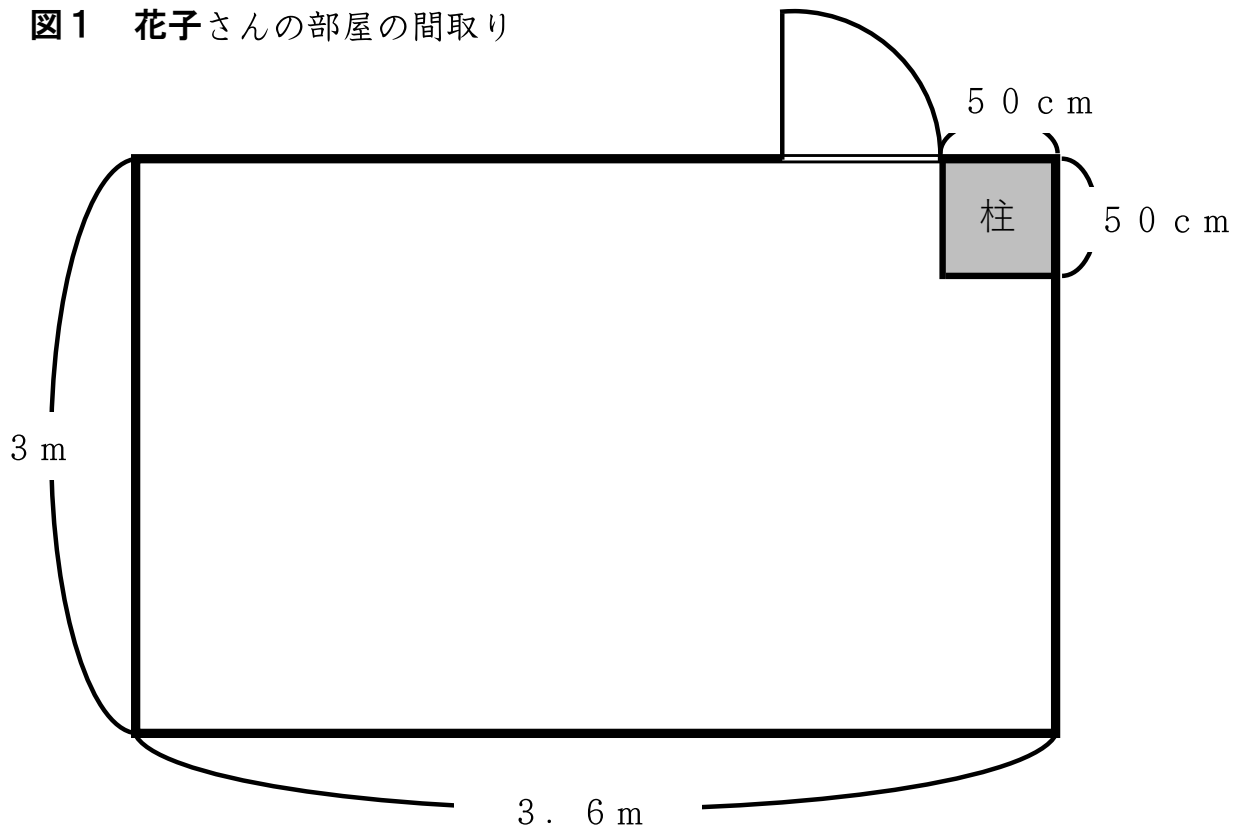
- 1 問題は□1から□3までで、18ページにわたって印刷してあります。
- 2 試験時間は45分で、終わりは午前10時50分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受験番号と氏名**を解答用紙の決められたらんに記入しなさい。

受験 番号		氏 名	
----------	--	-----	--

中村中学校

- 1 下の図は**花子**さんの部屋の間取りです。グレーで色がぬられているところは柱になっているところで家具を置くことはできません。(図1)

図1 花子さんの部屋の間取り



花子さんは部屋の模様替えもようがをしたいと思い、**お母さん**に相談をしています。

花 子：冬になって足元が寒くなってきたからマットを敷きたいわ。

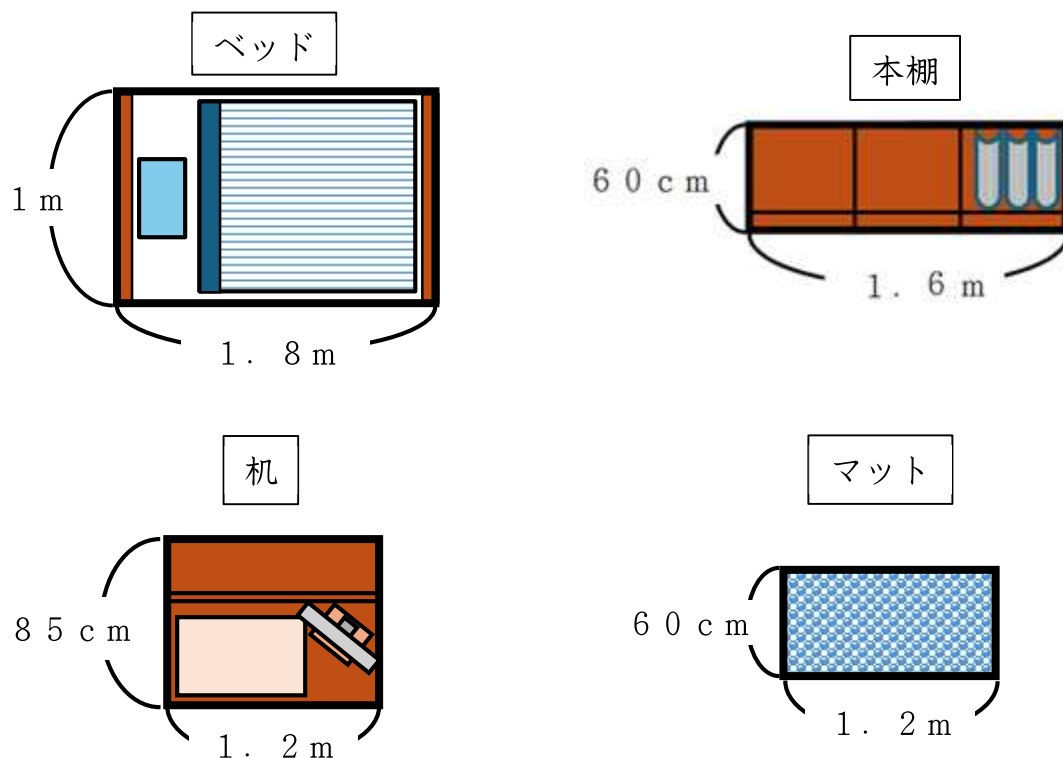
母：昔使っていたマットがたくさんあるからそれを使いなさい。

花 子：ありがとう。マットは何枚必要かな。

母：マットの大きさは調べておくから、必要な枚数を教えて。ただ、厚みがあるマットだから、ベッド、勉強机、本棚の下には敷かないようにね。

家具とマットの大きさを調べたところ次のようになりました。(図2)

図2 家具とマットの大きさ



〔問題1〕 できるだけ隙間なく敷き詰められるように家具、マットを配置したとき、マットは最大何枚敷くことができますか。ただし、マットを家具の下に敷いたり、マットを重ねて敷くことはできません。また、マットを切ることはしないものとします。

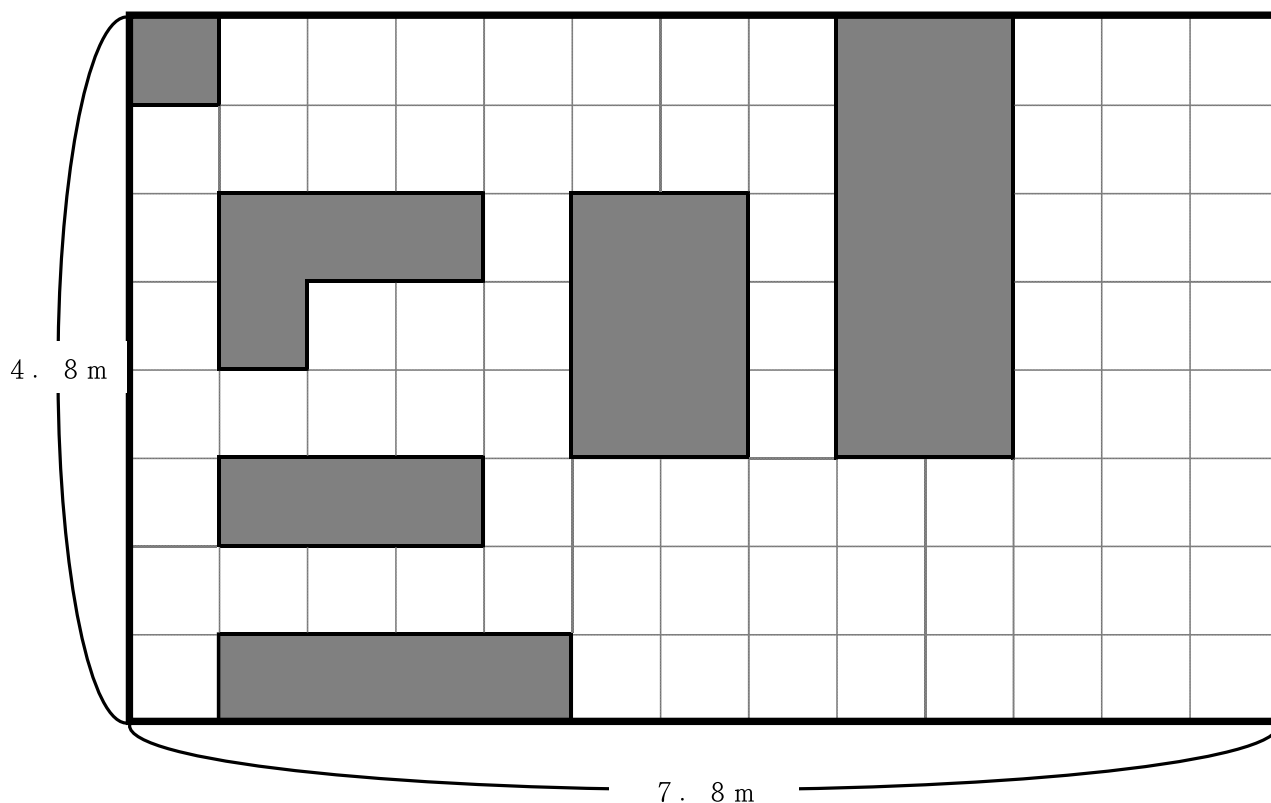
花子：部屋にマットを敷き終えたけれど、まだ余っているね。

母：せっかくだから、リビングにもマットを敷きましょうか。

花子：リビングは広くて複雑な形をしているから図面を書いてみたほうが良さそう。

花子さんは、部屋をタテ60 cmヨコ60 cmの正方形のマスで区切って考えました。このとき、部屋の図面は次のようになりました。(図3)

図3 花子さんの家のリビング



色のぬられている部分は、家具や柱があり、マットを敷くことはできません。

母：マットを切らずに済むなら切らずにおくことができるといいけど。

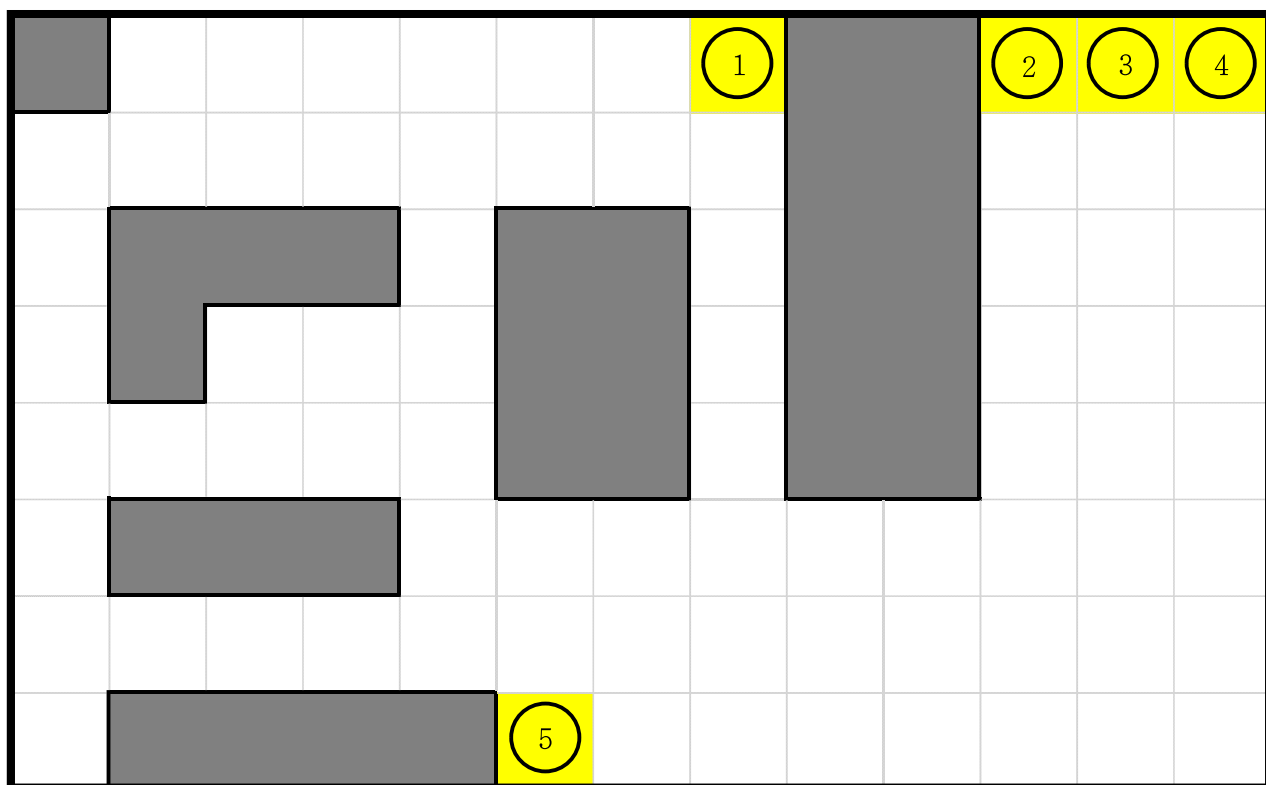
花子：むずかしいね。どうしてもマットを敷けない場所ができるね。

母：それなら、観葉植物を置いてマットを敷かない場所を考えたらどうかな。

花子：2か所くらい置けばよさそう。できるだけ壁際^{かべぎわ}にしよう。

〔問題2〕 花子さんはリビングの間取り（図4）の黄色の場所5か所のうち、2か所に観葉植物を置くことでマットを敷き詰めることができました。観葉植物を置く場所を図4の「1～5」の中から2か所選びなさい。また、解答用紙の図にマットを敷き詰めたときのマットの境界を書き入れなさい。

図4 花子さんの家のリビング



2 花子さんと太郎^{たろう}さんは、放課後に先生とユーチューバーやインフルエンサーについて話しています。

花 子：先生、実はインターネット上でいろんな人と交流できるSNSを活用して、いろいろな物事の魅力^{みりよく しょうかい}を紹介するインフルエンサーに関心があります。

太 郎：私は将来、Vチューバーになりたいと考えているので、Vチューバーやユーチューバーの歴史や現状、職業としての大変さについて学びたいです。

先 生：とてもよい関心だと思います。インターネットの歴史をふまえつつ、Vチューバーやインフルエンサーの成り立ちを考えると、社会の仕組みや経済との関わりも見えてきます。まずは2人でそれぞれ手分けして、歴史の流れを整理してみましょう。

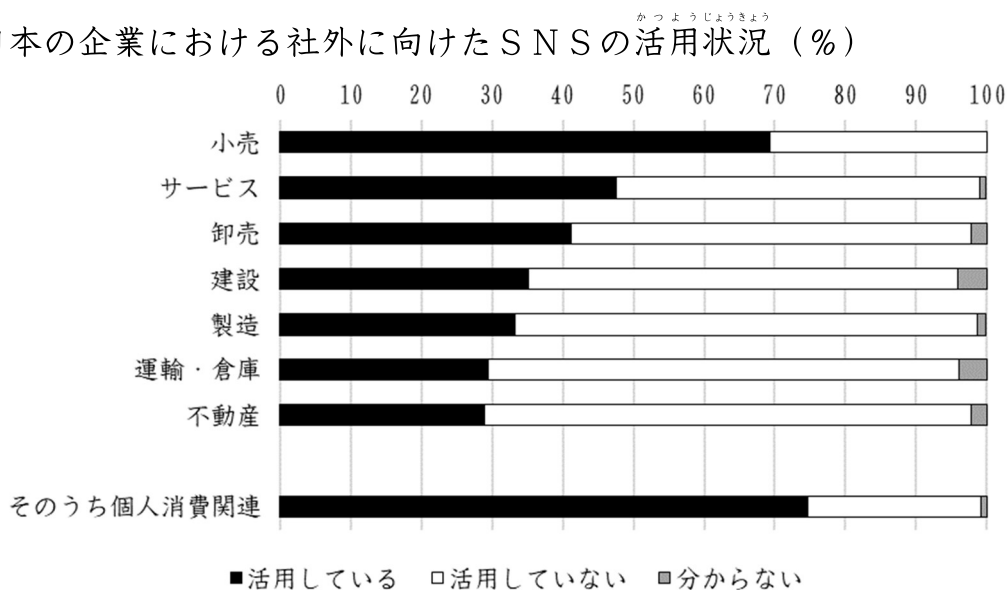
太郎さんと花子さんは、インターネットを用いて、インフルエンサーについて調べてまとめました。

花 子：SNSで商品を紹介したり、宣伝塔^{せんでんとう}の役割をしたりするようなインフルエンサーと呼ばれる人たちが広まったのは、2010年ころといわれています。

太 郎：図1には、企業^{きぎょう}が社外に向けた情報の発信のためにSNSを活用している割合を業種別に表しています。ここから、よりたくさんの人に商品を宣伝する需要^{じゅよう}が高まっていることが分かります。

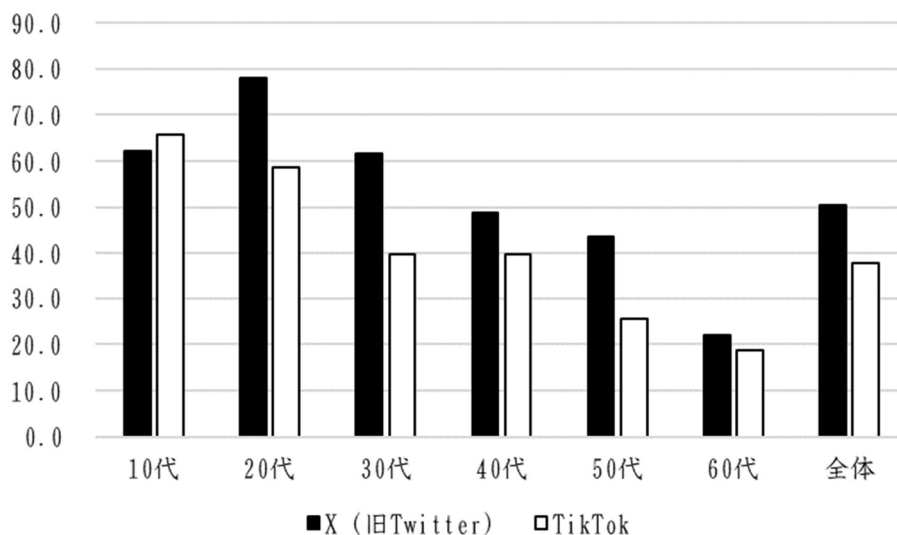
先 生：より多くの人に情報を伝えるためには、多くの人が使用しているSNSを活用する必要がありますね。図2に示したように、年代ごとに各SNSの利用率は異なっているので、常にデータを見て行く必要がありますね。

図1 日本の企業における社外に向けたSNSの活用状況（％）



（令和7年度版情報通信白書より作成）

図2 2024年における年代別X（旧Twitter）とTikTokの利用率（％）



（令和7年度版情報通信白書より作成）

花子：インフルエンサーと聞くと、自分の発信力を元に企業から商品をもらって宣伝するだけという印象もありますが、一方でインフルエンサーとして長く活躍するためには、工夫が必要になります。

〔問題1〕 花子さんは、「インフルエンサーとして長く活躍するためには、工夫が必要になります。」と言っています。具体的にどのような努力をする必要があるのか、図1、図2や会話文を参考にして説明しなさい。

先生：では一方で、太郎さんがなりたいVチューバーについてはどうでしょうか。

太郎：表1を見ると、2006年に日本でYouTubeの利用が始まった当初は、趣味で動画を投稿する人が多かったのですが、次第に収入を得る仕組みができ、職業として成り立つようになりました。

表1 Vチューバーやユーチューバーが広まるまでのできごと

年 代	で き ご と
2005年	アメリカでYouTube 誕生
2006年	日本でYouTube 利用開始
2007年～ 2010年	個人が発信する趣味の動画投稿が増える
2010年代	ユーチューバーが職業化 Twitter・Instagram普及、日本でもSNSインフルエンサーが登場
2016年	「キズナアイ」がデビュー、日本発のVチューバー文化が始まる
2018年ごろ	ホロライブ・にじさんじなどの事務所型Vチューバーが台頭
2020年代	海外でもVチューバー人気拡大、英語圏や中国・東南アジアにファン増加 ユーチューバー・Vチューバー・インフルエンサーが社会的に認知される職業となる

(岡本健ほか著『Vチューバー学』などより作成)

先生：それでは、ユーチューバーという言葉はその頃から生まれたのですか。

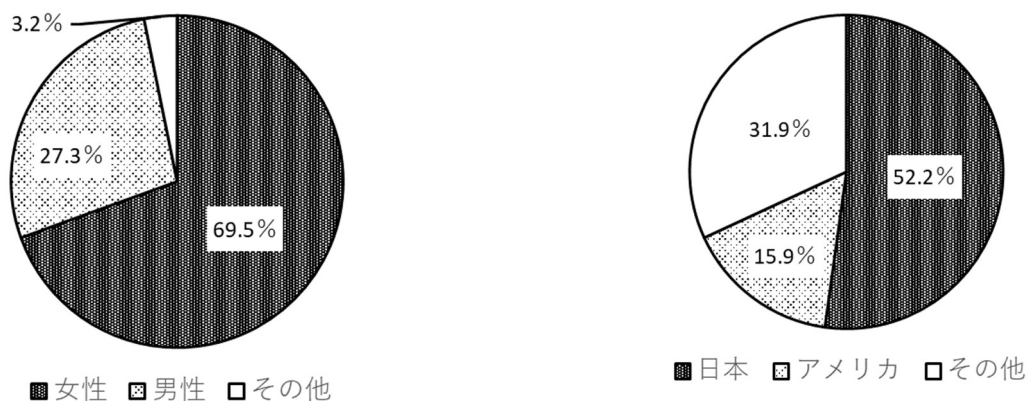
太郎：そうです。2010年代に入ると、多くの人がYouTubeを見て、収入や企業からの案件で生活できる人が登場しました。このことで、ユーチューバーが誕生しました。

花子：2016年ごろからはVチューバーと呼ばれる、アニメ風のキャラクターで活動する人たちが生まれました。これは日本発祥の文化で、今では世界中で人気があります。

先生：これは、音楽やゲームの著作権と同じで、日本のサービス貿易の一例ですね。Vチューバーになる人たちの性別や国籍はどのような分布になっていますか。

太郎：図3にまとめたように、Vチューバーのうち収入の多い上位4000人の中では女性が高い割合を占めています。また国籍で見ると、日本人Vチューバーが上位4000人中で半分以上を占めていますが、一方で英語圏への活動では海外のVチューバーも活躍しています。

図3 世界の収入の多いVチューバー上位4000名の性別（左）と国籍（右）の割合



(<https://streamscharts.com/>より作成)

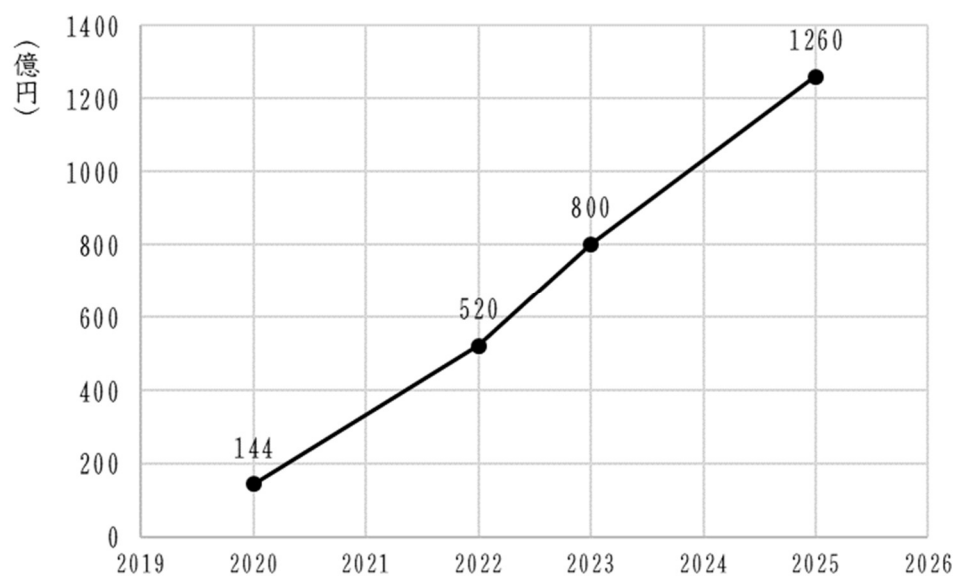
先生：世界の市場に占めるVチューバー市場の規模も年々増加しており、2024年時点で約4120億円、2030年までには約3兆3000億円と、わずか6年で数倍に増えることが予想されているようです。日本のVチューバー産業も、図4に示したように年々急成長している様子が見えそうですね。

花子：図5にあるように、Vチューバー産業が^{ふく}含まれるコンテンツ市場は、世界では半導体や石油化学産業より多く、日本では鉄鋼産業に並ぶ規模です。

太郎：一方で、図6では日本のコンテンツ産業の収支を表していて、コンテンツの輸入が多く、国全体の収支が赤字になっていることが分かります。

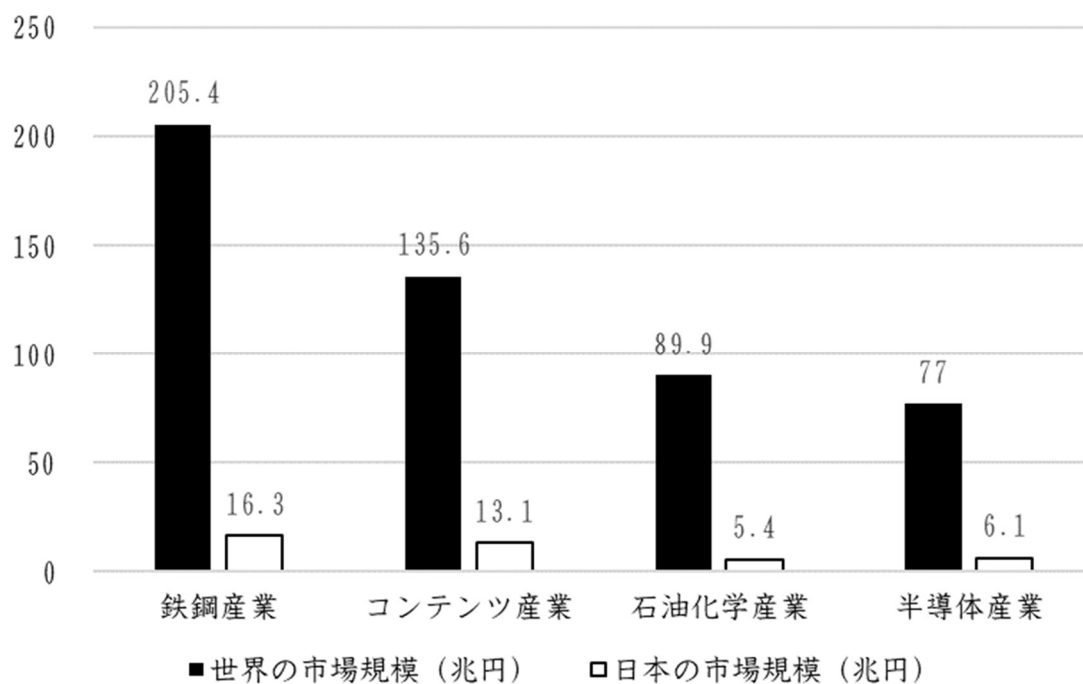
先生：図7からも、日本のコンテンツ産業の競争力の低さがうかがえるようです。図5のように、Vチューバー産業が含まれるコンテンツ産業全体の市場規模は、2022年では日本だけだと13.1兆円で、世界規模だと135.6兆円にもなるようです。そうすると、日本のVチューバーの市場規模は思ったよりも小さいと考える事はできますか。

図4 日本のVチューバー産業の現在と今後の市場規模の推移予想（億円）



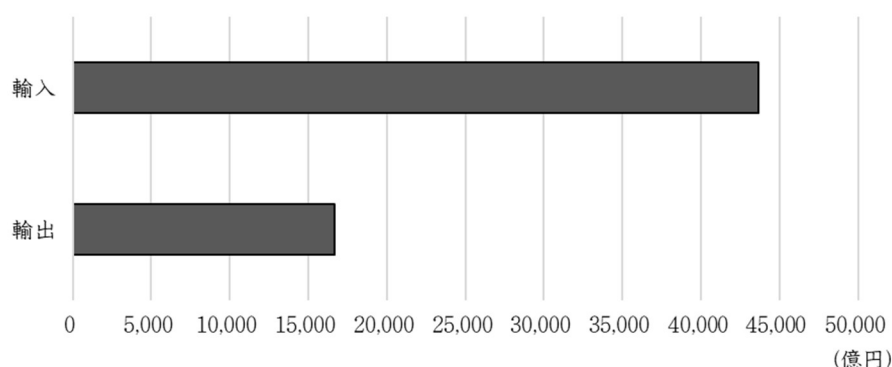
（株式会社矢野経済研究所「Vチューバー市場に関する調査（2025年）」より作成）

図5 2022年度における世界と日本の主な産業の市場規模（兆円）



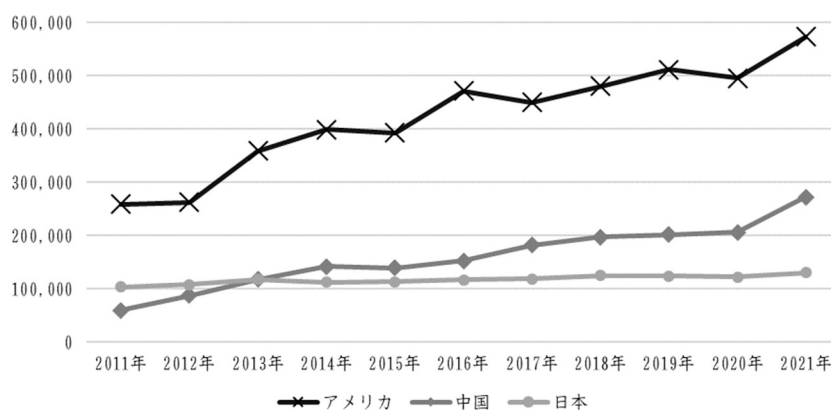
（第1回エンタメ・クリエイティブ産業政策研究会事務局資料などより作成）

図6 日本におけるコンテンツ産業の輸出額と輸入額（2024年度）



（令和7年度版情報通信白書より作成）

図7 日本・アメリカ・中国における国内外でのコンテンツ市場の規模の推移
（億円）



（『日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2022』より作成）

花子：確かに市場の規模は小さいですが、A

先生：なるほど、世界に占める日本の立ち位置を考える上でも、その考え方は大切ですね。

〔問題2〕 花子さんは先生の話した「図5のようにVチューバー産業が含まれるコンテンツ産業全体の市場規模は日本だけで13.1兆円で、世界規模だと135.6兆円にもなるようですね。そうすると、Vチューバーの市場規模は思ったよりも小さいと考える事はできますか。」に対して、日本のおかれた^{じょうきよう}状況を^{とら}捉え直しながら、今後どうすべきかも示しています。その内容を、花子さんの発言Aにあてはまるようにして、表1、図3、4、5、6、7とこれまでの会話を参考にして答えなさい。

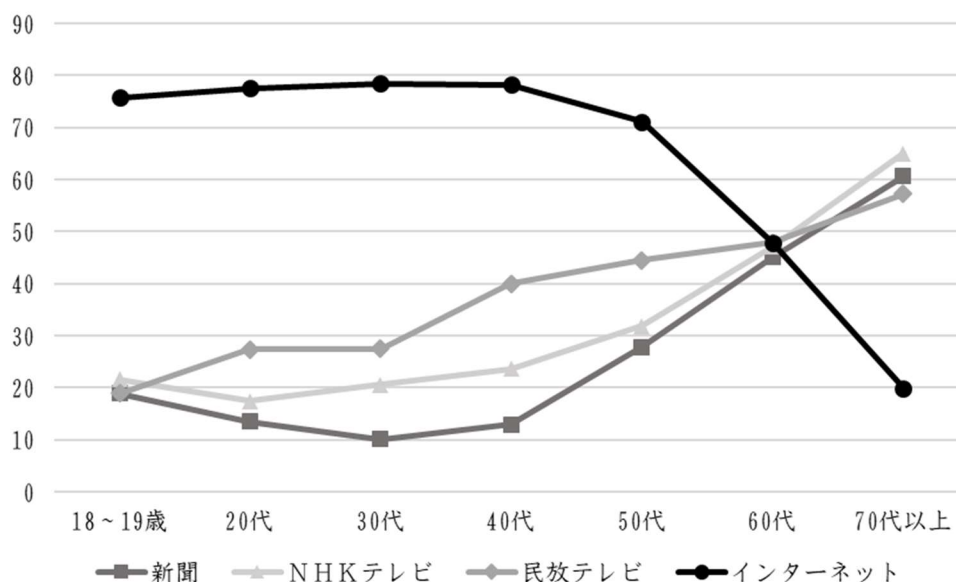
太 郎：インフルエンサーの収益源は、企業からの広告案件や、イベント出演などです。こうした場面では情報発信の持つ力が強いいため、社会に対して責任ある行動が求められます。これは、Vチューバーやユーチューバーでも同様だと思います。

先 生：社会に対して責任ある行動というのは、どのようなものでしょうか。

花 子：まずは、情報の正確さです。インフルエンサーの発言は多くの人が見ているので、嘘^{うそ}の情報や出所の分からない情報を発信すると、社会に大きな混乱をあたえる可能性があります。

太 郎：図8では情報源として欠かせないものは何か、という問いを各年代に聞いたときの割合を示しています。ここから、多くの人々が情報をインターネットから得ている現状を考えると、その影^{えい}響^{きょう}力がうかがえます。

図8 年代別の主なニュース情報の入手元の割合（％）



（令和7年度版情報通信白書より作成）

先 生：近年よく言われている、嘘の情報を事実のように広めてしまう「フェイクニュース」もかかわっていますね。

花 子：はい。次の表2には、2020年から2025年にあったフェイクニュースをまとめました。新型コロナウイルスの時もですが、AIが発達してからは偽物の画像が使われるようになった例もたくさんあり、どのニュースも大きな問題になりました。

表2 世界で見られた特に重大なフェイクニュースの一例

年	件名・キーワード	フェイクニュースの内容
2020	5Gとコロナ	「5Gの電波が新型コロナウイルスを拡散させている」という陰謀論が拡散。
	トイレトペーパー不足	「中国からの輸入が止まり、紙製品がなくなる」というデマが日本で拡散。
	ブランドミック	映画『Plandemic』が拡散。「ウイルスは計画的に作られた」「マスクは有害」と主張。
2021	ワクチンと磁石	「ワクチンを打つと腕に磁石がくっつく」「マイクロチップが入っている」という動画が拡散。
	不妊デマ（日本）	「ワクチンを接種すると不妊になる」「数年後に全員死ぬ」という情報が日本で拡散。
	イベルメクチン	「抗寄生虫薬イベルメクチンがコロナの特効薬」として熱狂的に推奨された。
2022	ゼレンスキー降伏動画	ゼレンスキー大統領が国民に武器を置くよう呼びかけるディープフェイク動画が拡散。
	静岡水害のAI画像	台風15号の際、静岡県がドローン撮影で水没しているような画像が拡散。
	安倍元首相銃撃の犯人	銃撃事件直後、特定のネットユーザーや外国籍の人物を犯人とするデマが拡散。
2023	ペンタゴン爆破画像	「米国防総省近くで爆発」というAI画像が拡散し、米株式市場が一瞬下落した。
	処理水の偽情報	福島第一原発の処理水放出で「海が黒く変色した」「魚が大量死」等の画像が海外で拡散。
	トランプ逮捕画像	トランプ前大統領が警官に押し倒され逮捕される劇的な画像が拡散。
2024	能登地震の「助けて」	1月1日の地震直後、「住所＋助けて」という偽の救助要請がXで大量投稿された。
	バイデンの偽音声	米大統領予備選で、バイデン大統領の声で「投票に行くな」と呼びかける電話が多発。
	バリ五輪 性別騒動	ボクシングのイマネ・ケリフ選手に対し「トランスジェンダー（元男性）である」と拡散。
2025	インプレゾンビの定着	災害や事故が起きるたび、無関係な海外アカウントが日本語で偽情報やコビペを連投。
	AI「スロップ」画像	「イエス・キリストのようなエビ」や「ありえない建築」などの奇妙なAI画像がFB等で氾濫。
	選挙後の混乱デマ	各国の選挙後に「投票用紙が捨てられた」「外国が介入した」等のデマが定型化。

（日本ファクトチェックセンターなどより作成）

先生：これまで挙げたもののほかに、気を付けるべきだということはありませんか。

太郎：倫理的な発信を心がけて、差別的な発信や偏見の助長をしてはいけません。たくさんの人に^{えいきよう}影響をあたえてしまうからです。

花子：その他にも、フォロワーへの責任として未成年や障がい者への^{はいりよ}配慮、社会全体への影響として公共性のある態度、手本となるべき存在として、活動中も私生活でも責任ある行動をとる必要があります。

先生：このことは、同じくVチューバーにも言えそうですね。

太郎：その通りだと思います。多くの人に見られる活動をしている人たちに、^{いっばんじん}一般人がもつ責任以上に重たい責任がかかっていることを、活動している間は意識し続けなくてはなりません。

先生：二人ともよく調べていましたね。お二人がなりたいVチューバーやインフルエンサーは、広い意味で「コンテンツクリエイター」に分類されます。伝統的な職業ではありませんが、社会がデジタル化する中で新しい職業として成長しています。これらの職業で生活していくためには、様々なことを意識する必要があります。将来目指すのであれば、そのことを意識して活動する必要があることを覚えておきましょう。

〔問題3〕 **先生**は、「これらの職業で生活していくためには、様々なことを意識する必要があります。」と言っています。このような職業につく場合、特に気を付けなくてはならない点を1つ挙げ、この職業が社会に与える影響を、社会に対する責任という観点から、**表2**、**図8**と会話文を参考にして説明しなさい。

このページには問題は印刷されていません。

3 花子さんと太郎さんがもののう浮く力について話をしています。

花 子：身の回りには、水にしず浮くものと沈むものがあるね。

太 郎：浮いているものでも、上にものを乗せると沈んでしまうね。うきわのように、重いものを乗せても沈みにくいものにはどのような特徴があるのかな。

花 子：色々な容器を使って調べてみよう。

二人は、次のような**実験1**を行いました。

実験1

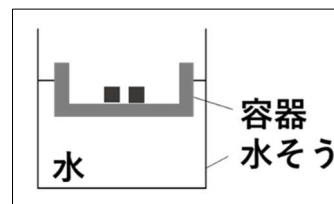
手順1 容積が 300 cm^3 、重さ 80 g の容器を容器Aとする。容器Aと容積と厚みが同じで重さが 100 g 、 120 g 、 150 g の容器を用意し、それぞれ容器B～容器Dとする。

手順2 大きな水そうを用意し、容器の高さよりも高い位置まで水を入れる。

手順3 容器Aを水に浮かべる。

手順4 同じ重さのおもりをいくつか用意する。**図1**のように水に浮いた容器Aの中に、おもりを入れる。おもりの数を増やしていき、容器Aの全体が完全に水中に沈んだときのおもりの数を記録する。

図1 手順4の様子



手順5 容器Aと同じく容器B～容器Dについても、手順3、手順4を行う。

手順6 容器Bと重さと厚みが同じで容積が 200 cm^3 、 250 cm^3 、 375 cm^3 の容器を用意し、それぞれ容器E～容器Gとする。

手順7 容器Aと同じく容器E～容器Gについても、手順3、手順4を行う。

実験1の結果は、**表1**のようになりました。

表1 実験1の結果

	容器A	容器B	容器C	容器D	容器E	容器F	容器G
おもりの数(個)	23	21	19	16	11	16	28

花 子：容器の種類によって、乗せられるおもりの数が変わったね。

太 郎：水以外の液体に浮くときの様子も、調べてみたいな。

二人は、次のような**実験2**を行いました。

実験2

手順1 **実験1**で用いた容器A～容器Gを用意する。

手順2 大きな水そうを用意し、容器の高さよりも高い位置まで油を入れる。

手順3 油に容器を浮かべ、**実験1**の手順3、手順4と同様の操作を容器A～容器Gで行い、記録する。

実験2の結果は、**表2**のようになりました。

表2 実験2の結果

	容器A	容器B	容器C	容器D	容器E	容器F	容器G
おもりの数（個）	1 7	1 5	1 3	1 0	7	1 1	2 1

〔問題1〕 浮かべる液体の種類を変えても、乗せられるおもりの数が変わりにくい容器にはどのような特徴がありますか。また、そう考えられる理由を**実験1**の結果と**実験2**の結果から説明しなさい。

花 子：うきわは中に空気を入れて使うよね。他のものを入れるとどうなるのかな。

太 郎：重いものを入れたら、沈みやすくなってしまいそうだね。

花 子：ここにふたの閉まる容器があるから、中に入れるものを変えながら沈みやすさについて調べてみよう。

二人は、次のような**実験3**を行いました。

実験3

手順1 図2のようなプラスチック製の容器を3つ用意する。

手順2 手順1の容器に、空気のみが入っているものを容器アとする。残りの容器のうち、中にわたを詰めたものを容器イ、中を油で満たしたものを容器ウとし、容器ア～容器ウを外から水が入らないように密閉する。

手順3 大きな水そうを用意して容器の高さよりも高い位置まで水を入れ、容器アを水の上に浮かべる。

手順4 図3のように、容器アに手順3における水面の位置の印を付ける。

手順5 容器アの上に2.0 gのおもりを乗せ、静止するのを待つ。

手順6 容器アに手順5における水面の位置の印をつける。

手順7 図4のように手順4で付けた印と手順6でつけた印の位置の差を、記録aとする。

手順8 容器アの上の2.0 gのおもりを3.0 gのものに取り替えて水面の位置の印を付け、手順4でつけた印との位置の差を記録bとする。

手順9 容器アと同じく容器イと容器ウについても、手順3～手順8を行う。

図2 容器

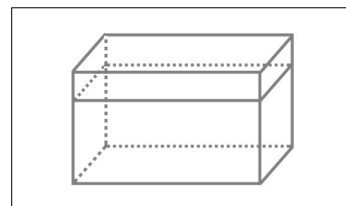


図3 手順5の様子

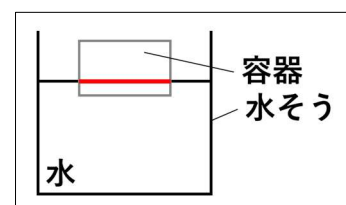
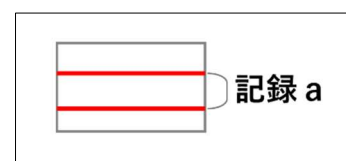


図4 手順7の様子



実験3の結果は、表3のようになりました。

表3 実験3の結果

	容器ア	容器イ	容器ウ
記録 a (cm)	0.5	0.5	0.5
記録 b (cm)	0.75	0.75	0.75

太郎：容器の中身を変えても、上に物を乗せたときの水への沈みやすさは変わらないのかな。うきわの中身は空気だけでなくともよいということになってしまいうよ。

花 子：本当にそうなのかな。容器が浮いているときの様子を、もっと詳しく調べてみよう。

二人は、次のような**実験 4**を行いました。

実験 4

手順 1 大きな水そうを用意し、容器の高さよりも高い位置まで水を入れる。

手順 2 容器アの重さをはかり、記録する。

手順 3 水そうに容器アを浮かべ、静止するのを待つ。

手順 4 静止した容器アに、**図 5**のように水面の位置の印をつける。

手順 5 **図 6**のように手順 4 の印と、容器アの上端と下端の距離をはかり、それぞれ記録 c、記録 d とする。

手順 6 容器アと同じく容器イと容器ウについても、手順 2 ～手順 5 を行う。

図 5 手順 4 の様子

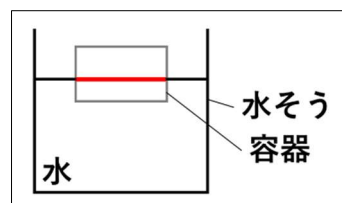
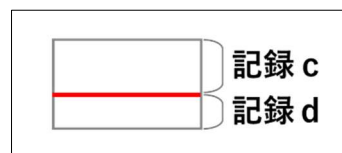


図 6 手順 5 の様子



実験 4の結果は、**表 4**のようになりました。

表 4 実験 4 の結果

	容器ア	容器イ	容器ウ
重さ (g)	4.0	7.2	16.4
記録 c (cm)	4.0	3.2	0.9
記録 d (cm)	1.0	1.8	4.1

〔問題 2〕 うきわの中に入れるものは、空気・油・わたのどれが最も適していると考えられますか。その理由を、**実験 3**の結果と**実験 4**の結果に触れながら説明しなさい。